



(不変入者)

## 構内にとどろくシユプレヒコール

# 4.13 スト

幕張支部54名が

強制解散された仲間も5名が参加

春闘勝利、竹下打倒第一波幕張支部拠点ストはJR当局・県警の大弾圧体制をうち破りもの見事うちぬかれ重大な成果をかちとった。

春闘第一波

春闘勝利、竹下打倒第一波幕張支部拠点ストはJR当局・県警の大弾圧体制をうち破りもの見事うちぬかれ重大な成果をかちとった。

幕張支部は、白井支部長代行以下全組合員はみなぎる決意で13日をむかえた。

早朝決起した青年部は、出勤者へのピラマキを貫徹、昼休みには全組合員による構内デモを決行。やる気はいやがうえにも上がる。

JR当局と県警は全く不当にも大量の部隊をもって電車区内外を包囲し「警告」等を乱発、組合員の怒りの火に油を注いでいった。

昼休み集会とデモでは、



構内 動員者

## 幕張支部ストライキ突入者(向側)とエールの交換する動員者(手前側)。(中江船橋市議、小川千葉市議)も参加

シユプレヒコールが電車区中にとどろく。国労の組合員や下請労働者からも拍手と声援が送られる。分割・民営化強行から2年、ついに運転職場内からのストライキ決起がからとられているのだ。全組合員の顔は輝いている。たしかに、89春闘、幕張拠点の決定はほんの一週間前である。指令をうけた幕張支部は、白井さんを先頭に全力でオルグ、集会を開催し全員の意思一致をかちとってきた。

確かに最初は「ストは

わかるが効果はあるのか」等の意見も出されていたが、真剣な討議をへて「ヨ一シ闘おう」という決意と一体感をつくり13日をむかえたのである。

白井支部長代行の「スト宣言」に拍手わく

16時8分白井代行はヘルメットにはちまき姿のスト突入の全組合員を前に「スト対称者全員がストに突入し、ここに結集しています」と宣言するといっせいに拍手、「一シ」のかけ声とぶ。た



(4/3 幕張電車区)

## 当局・権力を圧倒し構内デモ

JR当局・権力による不当なスト任務攻撃を、徹底弾圧する。

当局と県警は大弾圧体制をもって、不当なストに介入してきた。動労千葉顧問弁護士、幕張支部組合員の構内立ち入りすら禁止し、一方では、職場に二〇名の私服刑事をはい回させるなど、異常

なまでの挑発行為、違法行為を行い、組合員・市民の抗議にも聞き直り、態度を改めようとしなかった。かかる行為は、憲法でさえ保障されている諸権利をふみにじるものであり断じて容認できない。怒りをこめて抗議し、二度とかかる違法行為を行わないよう、強く申し入れる。

だちに構内デモに移る。二〇〇名をこえる他支部の動員者が見守る電車区入口までのデモを、やりきる。待ち受けた動員者からは一斉に拍手と声援がとぶ。その中には、通行人、近くの住民の主婦も一緒になって拍手しているではないか。志気も大いになる中でスト突入集会がかちとられた。布施書記長は、当局・権力を激しく弾劾したあと第一波幕張支部拠点ストの大きな意義を全面的に提起、それをうけて、支部・分科代表からの決意表明をうけ再度構内デモをかちとり、最後に、団結ガンバローで、勝利を確認し終了した。

幕張支部、第一波ストを突破口に結成十周年記念レセプション、第二波スト決行をたたかいとり、89、90年代勝利にむけて、新たな前進をかちとろう。共に闘おう。